

第5回先進的研究開発戦略センター戦略推進会合 議事概要

○開催日時 令和5年3月13日（月）16時00分～18時00分

○場 所 国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）211会議室

○出席者

先進的研究開発戦略センター長 濱口 道成

先進的研究開発戦略センター プロボスト 古賀 淳一

先進的研究開発戦略センター フェロー 脇田 隆宇（国立感染症研究所 所長）

先進的研究開発戦略センター フェロー 中山 俊憲（千葉大学学長）

内閣府健康・医療戦略推進事務局長 西辻 浩

内閣府健康・医療戦略推進事務局次長 長野 裕子

文部科学省 審議官（研究振興局及び高等教育政策連携担当） 木村 直人

厚生労働省 大臣官房厚生科学課 総括審議官 浅沼 一成

経済産業省 商務・サービス政策統括調整官 田中一成

東京大学医科学研究所 特任教授 河岡 義裕

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 先進的研究開発戦略センター 先進的研究開発事業部長 野田 浩絵

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 先進的研究開発戦略センター 先進的研究開発事業部 研究総括役 田中 大平

■議 事

1. 構成員等からの情報共有
2. ワクチン・新規モダリティ研究開発事業の課題選考について
3. その他

■概 要：

○構成員等から、それぞれの取組や現状などについて説明があった。

○SCARDAから、ワクチン・新規モダリティ研究開発事業の採択課題について報告を行った。

○意見交換において、AMED-CRESTとSCARDAとの連携の重要性、法案が提出された国立健康危機管理研究機構に関する引き続きの情報共有の必要性、研究や特許の動向分析を踏まえた研究推進の重要性、ビッグデータ解析を活用したウイルスの変異やワクチンの効果等の分析の必要性等が指摘された。

以上